

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和7年2月5日(2025.2.5)

【国際公開番号】WO2023/054026

【出願番号】特願2022-556548(P2022-556548)

【国際特許分類】

B 4 1 M 1/30(2006.01)

C 0 9 D 11/101(2014.01)

C 0 9 D 11/54(2014.01)

C 0 8 F 2/46(2006.01)

C 0 8 F 290/06(2006.01)

B 4 1 M 1/04(2006.01)

10

【F I】

B 4 1 M 1/30 D

C 0 9 D 11/101

C 0 9 D 11/54

C 0 8 F 2/46

C 0 8 F 290/06

B 4 1 M 1/04

20

【手続補正書】

【提出日】令和7年1月28日(2025.1.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

30

下記の定義によるインキ(A)であって無色または白色のものを基材に転写するインキ(A)転写工程、前記インキ(A)に含まれる水または溶剤を蒸発させる乾燥工程、下記の定義によるインキ(B)を基材に転写するインキ(B)転写工程、活性エネルギー線を転写されたインキに照射する照射工程をこの順に含む、印刷物の製造方法。

インキ(A)：水または溶剤を含んでなる揮発性の活性エネルギー線硬化型インキ

インキ(B)：水または溶剤を実質的に含まない不揮発性の活性エネルギー線硬化型オフセットインキ。

【請求項2】

前記インキ(A)の、25、回転数0.5rpmにおける粘度が0.1Pa・s以上5Pa・s以下であり、かつ、前記インキ(B)の、25、回転数0.5rpmにおける粘度が20Pa・s以上200Pa・s以下である、請求項1に記載の印刷物の製造方法。

40

【請求項3】

前記インキ(A)がフレキシインキである、請求項1または2に記載の印刷物の製造方法。

【請求項4】

前記インキ(A)が水または1気圧における沸点が150以下の溶剤を含む、請求項1~3のいずれかに記載の印刷物の製造方法。

【請求項5】

前記インキ(A)中の水および/または溶剤の含有量が水および溶剤の合計で10質量%

50

以上 50 質量% 以下である、請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の印刷物の製造方法。

【請求項 6】

前記インキ (A) および / または前記インキ (B) が、脂環骨格を有する (メタ) アクリレートを含む、請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の印刷物の製造方法。

【請求項 7】

前記脂環骨格が、ノルボルナン骨格、アダマンタン骨格、トリシクロデカン骨格、ジシクロペンタジエン骨格から選ばれるいずれか 1 つ以上である、請求項 6 に記載の印刷物の製造方法。

【請求項 8】

前記インキ (A) および / または前記インキ (B) がワックスを含む、請求項 1 ~ 7 のいずれかに記載の印刷物の製造方法。 10

【請求項 9】

前記基材が非吸収原反である、請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載の印刷物の製造方法。

【請求項 10】

前記基材の厚みが 5 μm 以上 50 μm 以下である、請求項 1 ~ 9 のいずれかに記載の印刷物の製造方法。

【請求項 11】

センタードラム型印刷機を用いる、請求項 1 ~ 10 のいずれかに記載の印刷物の製造方法。

【請求項 12】

前記インキ (B) 転写工程と前記照射工程との間に、インキ (A) およびインキ (B) が転写された基材に活性エネルギー線硬化型オーバープリントニス転写するオーバープリントニス転写工程を含む、請求項 1 ~ 11 のいずれかに記載の印刷物の製造方法。 20

【請求項 13】

前記基材が、ポリエチレンもしくはポリプロピレンの単一種、またはそれらの積層体である、請求項 1 ~ 12 のいずれかに記載の印刷物の製造方法。

30

40

50